



代表者のご紹介

株式会社MEIKEI

代表取締役 谷口 拓治

【ベトナム進出支援 - 専門家登録 -】

- 大阪商工会議所: 国際ビジネスサポーター
- 京都商工会議所: アジアビジネス相談デスク アドバイザー
- 岡山県産業振興財団: 登録専門家
- 島根県産業振興財団: 登録専門家
- 岐阜県産業経済振興センター: 海外展開アドバイザー
- 海外事業支援センター (OBAC 名古屋): 登録アドバイザー

【その他の活動】

- 大阪経済法科大学 非常勤講師 (2019年)
- 京都外国語大学 大学院 非常勤講師 (2019年 - 現在)
- 愛知・名古屋ベトナム友好親善協会
実行委員会 実行委員 (2020年9月 就任)

弊社は、2018年に大阪市にて設立した対越投資専門の海外進出コンサルティング会社です。

ベトナムに特化した進出支援事業を手掛けながら、"現地法人の早期黒字化、出資金の早期回収実現" をモットーに、日々「御客様と共に苦勞する御支援」を目指しております。

代表アドバイザーである私自身が、中国語とベトナム語を特に得意とし、中越のビジネス事情にも精通、ベトナムにおける長年の法人経営経験とベトナム語を駆使した「具体的かつオールマイティなサポート」が1番の強みであり、ベトナム進出に関する大きなトラブルはもちろんのこと、どのような小さな困りごとでも気兼ねなく話せる相談先として、常に、「かゆいところに手が届くサービスのご提供」を心掛けております。

ベトナム在住歴 8年以上、2010年からハノイと ホーチミンの両都市で居住し、2014年には、ハノイの旧市街で出会ったベトナム人女性と現地で結婚。当初から妻や現地の家族とはベトナム語を用いて交流していたこともあり、ベトナム人の国民性や考え方、ベトナムの文化や習慣・地域性など、ベトナム社会に対する包括的な理解も持ち合わせています。

2018年の創業以降の支援実績は、サービス系の東証1部上場企業を始め、大手鉄鋼メーカーや財閥系大手重工業メーカーの関連会社、世界的な競技用自転車メーカーのトップサプライヤー等々、製造企業を中心に多くの日本企業様のベトナム進出をサポートさせて頂きました。

2019年から、ベトナム進出関連情報を提供するベトナム進出ポータルサイト「ベトナム進出サポーターズ : <https://vietnam-shinshutsu.com/>」を運営し、現在では毎月4,000-5,000名のユーザーに訪問してもらえるWebサイトとなり、日々様々なベトナム投資に関わるご相談をお受けしております。

ベトナム進出、ベトナム現地法人運営、ベトナム生産委託先の開拓等でお困りのことが御座いましたら、(大阪、近畿圏に限らず、全国対応可能ですので) ぜひ弊社までお気軽にご相談ください。

代表者経歴

【2004年 – 2005年,2006年】

中国国家重点大学の一つであり、中国における国際経済・国際貿易の専門家養成の最高学府として知られる「对外経済貿易大学」（北京市朝陽区）へ特待生として留学。初めて触れる異文化の中で、著しい経済発展を遂げ続ける中国を肌で感じながら、中国語学と国際経済学を学ぶ。

【2007年 – 2010年】

有名ジュエリーブランドを子会社に持つ、アパレル企業へ入社。自社ブランドや大手アパレルブランド向けのOEM生産の営業と生産管理を経て、持株会社の貿易管理課へ出向、中国（上海・青島）からのグループ会社製品（海外生産品）の輸入担当者として、通関業務の管理やバイヤーズコンソリ（一括船積み管理）の実務に携わり、国際貿易と国際物流への理解を深める。

【2010年 – 2016年】

ベトナムに「夢」を馳せ、一心発起で渡越。北部：紅河地方、ハイズン省にある香港資本の精密部品メーカーへ現地法人の代表者として入社、工場経営と従業員150名のマネジメントを行う。入社当初、「人事総務、財務、営業、生産管理、品質管理、貿易管理、環境管理、役所対応」と、当初は日本人1人で現地法人の経営全般を担いながら、従業員数を150名→400名強に増やし、新規顧客獲得と売上高増、固定費見直しや不正防止によって「経営黒字化と出資金の早期完済」を実現。2013年には、3,000平米の2階建新工場、2015年には、4,000平米の平屋新工場および新事務所棟の建設・立上げを指揮する。

税務調査と税関調査、環境監査ほか各行政機関の監査も経験したことから、外資法人が直面する会計税務の問題（移転価格税制、外国契約者税、ロイヤルティ、親会社への配当）及び節税対策、EPE企業の税関期末決算報告や環境監査指摘事項への対応方法など、現地法人経営に関わる幅広い実務に熟知。

【2016年 – 2018年】

南部ホーチミン市にある日系IT企業へ入社。日本人1人&ベトナム人社員20名の勤務体制の中、ホーチミン拠点の運営、システム開発のプロジェクト管理にも参画。人材採用、労務管理の効率化や固定費の削減、各年度の会計監査の不備見直しなど、バックオフィスの問題改善に尽力。ITエンジニアのマネジメントにも注力しながら、1年で会社の規模を20名→40名強へ倍増させ、従業員100人体制に向けた社内組織の基礎を作った後、2017年12月に退社。

【2018年 – 現在】

大阪市北区・梅田にて、海外進出コンサルティング会社「株式会社 MEIKEI」を創業。ベトナムの首都ハノイにも現地拠点を設立し、ベトナム進出支援、日越企業のマッチング、インバウンドサポートなど、ベトナム関連の事業を幅広く展開中。